

# 船橋市地域リハビリテーション拠点事業

## 2023年度 活動報告

船橋市リハビリセンター  
石原 茂樹

# 船橋市地域リハビリテーション拠点事業一覧（実績）

## 研修 講演会

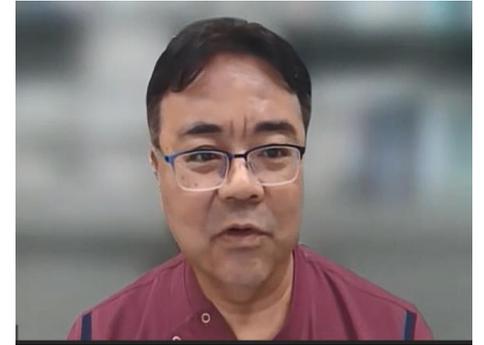
リハビリ関係者向け講演会	第26回研究大会（web） 第27回研究大会（web） 第20回摂食栄養サポート勉強会（web） 第21回摂食栄養サポート勉強会（web）	11月7日 3月11日 9月25日 2月22日
リハビリ関係者向け研修会	第36回地区勉強会（web） 第37回地区勉強会（web） 第87・89回介護職勉強会（@リハ病院） 第88回介護職勉強会（@リハセンター）	6月19日 12月4日 9月7日、2月1日 10月6日
市民向け講演会	リハビリセンター講演会@リハビリセンター ふなばし健康まつり	9月28日 11月5日
市民向け研修会	まちづくり出前講座（7回）	6月15日、6月16日、 7月7日、7月27日、 10月26日、11月15日、 2月16日

## 普及 啓発

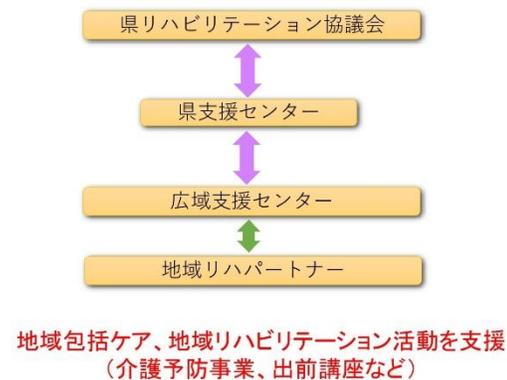
パンフレット作成	毎年更新
リーフレット作成	年2回発行
刊行物作成	年4回発行（vol.37. 38. 39. 40）
ホームページ更新	随時更新
調査研究	東葛南部・千葉市介護サービス実態調査 船橋市回復期リハ病棟実態調査

# 千葉県における地域リハビリテーションの現状と方向性 船橋市への期待

講師 千葉県千葉リハビリテーションセンター  
センター長 菊地尚久氏



## 千葉県における地域リハビリテーション体制



千葉県における地域リハ体制の大元は、年に3回ほど千葉県が主催し、関係団体が参加する「千葉県地域リハビリテーション協議会」です。この協議会が全体を統括し、方針づけ、「千葉県リハビリテーション支援センター」（千葉リハが受託）及び9つの二次医療圏にある「地域リハビリテーション広域支援センター」が計画のもと動いています。船橋がある東葛南部圏域は新八千代病院にお願いしています。そして、県内約180の福祉施設と病院に「ちば地域リハ・パートナー」となっていていただき、広域支援センターをサポートしています。

船橋市は「船橋在宅医療ひまわりネットワーク」等、関係団体機関との連携が図られていて、特に医師会との連携が構築されています。船橋市リハビリセンターの活動及び地域リハ推進委員会の活動で引き続き盛り上げていきたいです。

# 第20回摂食栄養サポート勉強会 2023年9月25日（月）web開催

参加者85名

## 「食べることに関わる多職種を知ろう」

「食べること」に関わる6名の専門職の方に、それぞれの役割についてお話しいただいた。講師は一樣に、多職種で連携して患者さん・利用者さんを支援していく必要があると述べられていた。

1 歯科医師  
船橋市かざぐるま休日急患  
・特殊歯科診療所  
田代晴基氏



**歯科は何ができる？**

- ・ 失った噛み合わせを回復する（被せ物、入れ歯、インプラント等）
- ・ 入れ歯を修理、新製し口に馴染ませる
- ・ 歯周病治療、虫歯治療などで口の中の痛みや不快感を解消する
- ・ 歯をきれいにし社会的参加を促す
- ・ 薬剤の内服状況を確認する（嚥下障害の原因の探索）
- ・ ミールラウンドの取り組み
- ・ 摂食嚥下機能の評価が行える
- ・ 近年では管理栄養士さんを配置した歯科医院がみられるようになっている

2 言語聴覚士  
船橋市立リハビリテーション病院  
橋本美奈子氏



**評価**

唾液・水分・食物を飲み込む・食べる能力がどのくらいあるか？  
さらに細かい部分のどこがどのくらい悪いのか？

自然な場面の観察—自然な場面で唾をのみ込んでみるか  
—流涎（よだれ）があるか  
—認知機能はどのくらい？  
—音が漏まっているか  
—義歯が入っていない構音  
—舌や唇の動きが悪くなっている構音

口の中を観察  
—唾液がたまっているか？乾燥しているか？  
口や喉の動きを観察・触ってみる  
—唇、舌、顎、喉の動きの大きさや強さを確認

検査  
—反復唾液飲み検査、水飲み検査、舌圧測定、VF・VE

3 薬剤師  
日本調剤滝不動薬局  
永井葉子氏



**薬局で日々確認していること**

くすりはちゃんと飲めていますか？  
（例えば）痛みはよくなっていますか？  
胃がもたれることなどないですか？  
食事はとれていますか？

薬の効果と副作用の発現がないか、さらに薬への食事に影響も確認しています。  
在宅訪問では、食事・睡眠・排泄・運動・認知機能等のADLを確認します。

**栄養士の仕事**

管理栄養士は病気を患っている方や、高齢で食事量がとりにくくなっている方、健康な方、ひとりひとりに合わせ専門的な知識と技術をもって栄養指導や給食管理、栄養管理を行います。栄養士は主に健康な方を対象にして栄養指導や給食の運営を行います。

4 管理栄養士・栄養士  
いけだ病院 下田久美氏



5 訪問介護  
ひだまりの家ホームヘルプサービス  
久保田恵子氏



**介護保険中の調理の考え方（老計10号）**

【食事介助の目的】  
認知症や身体障害者などを行う調理  
（例）調理器具の準備・片付け  
調理器具の準備・片付け、調理器具の準備・片付け、調理器具の準備・片付け

【食事介助の留意点】  
一人暮らしの方、一人暮らしの方、一人暮らしの方、一人暮らしの方、一人暮らしの方

**嚥下障害の看護**

- ・ 回復期リハビリでも訪問看護でも観察項目は変わらない  
⇒ 身体アセスメントは看護師がする！！
- ・ 訪問時の小さな変化を見逃さない  
⇒ 限られた時間内で、できることは全て行う！！  
（直接ケアだけでなく、患者家族からの情報収集も）
- ・ おかしい？を他職種と共有し、フォローしてもらう  
⇒ 多職種とタイムリーに情報共有することが大切！！

6 看護師  
船橋市立リハビリテーション病院  
梅原啓子氏



# 第36回地域リハビリテーション地区勉強会@きららホール

「再入院を防ぐために 多職種の視点を知ろう！！」  
「転倒」による再入院のケースを考える

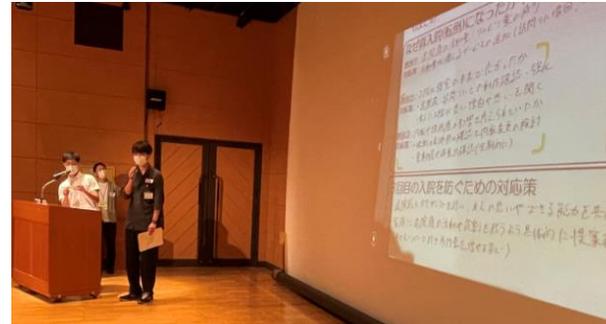
2023年 6月19日（月）参加者88名

事例は、80歳台女性。夫と二人暮らし。1年前に脳梗塞で入院し、半年後の1月に退院。その1か月後に自宅で転倒し、再入院してしまった。再入院を防ぐために何ができたか、また、今回の退院時にできる支援は何かを多職種で話し合った。

要因と対策として挙げられたのは、「活動量の低下」、「環境整備の不備」、「内服薬の調整」、「全身状態の管理」、「情報共有」、「心理的影響」、「栄養不足と歯」などが挙げられた。

更なる入院を防ぐための対策として、上記対策の他に、本人の気持ちの十分な把握と家庭内で役割が果たせるような提案、本人の趣味であるガーデニングができるようになるための評価とリハプログラムの実施、関係者（本人・家族・入院スタッフ、在宅スタッフ）との情報共有等が挙げられた。

久々の対面でのグループワークとなったが、初参加の方も多く、参加された方からは、「多職種の方と積極的な意見交換ができました」「久々の対面で楽しかったです」等嬉しいコメントがあった。



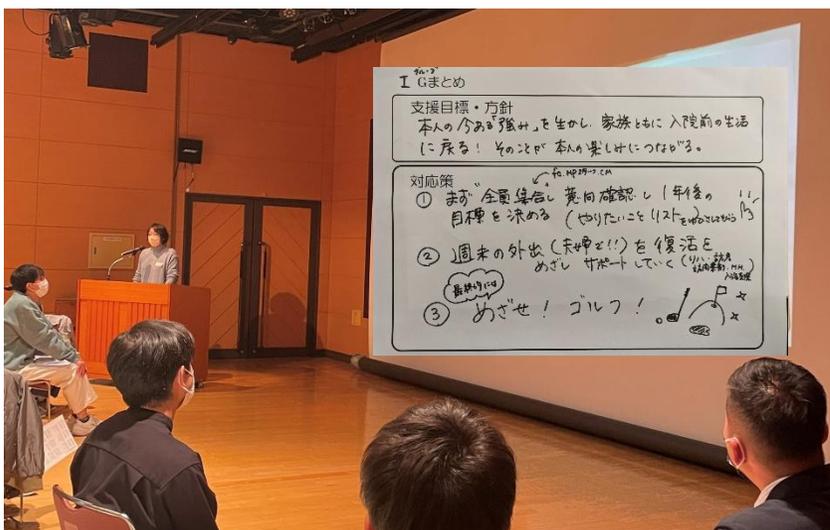
# 第37回地域リハビリテーション地区勉強会

2023年12月4日

@きららホール

「在宅生活に向けて、各職種の立場でどういう支援が考えられるのか  
～キーパーソンの意思決定が難しいケースを考える～」

参加者87名



- ・ 医師を含めた多職種でひとつの事例を検討する機会はなかなかないので、様々な食負の視点を学ぶことが出来た。
- ・ 初めての参加でも取り組みやすく、発言もしやすかった。
- ・ 退院時カンファレンスのテーマとして、支援者の介護力が低い場合の対応をどうするか、活発なグループワークができた。
- ・ 自分の立ち位置で何が出来るかを考える良い機会となった。

# 介護職勉強会

第87回（9月7日）・89回（2月1日） @リハ病院

第88回（10月6日） @リハセンター

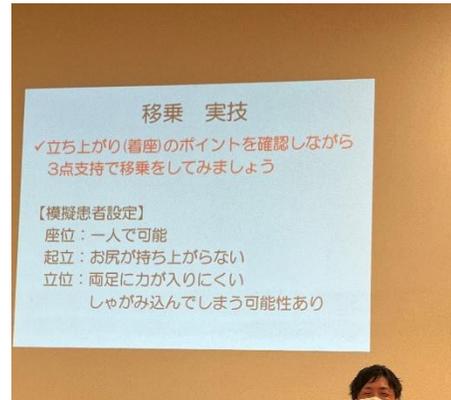
コロナ禍では、動画配信やZOOMを活用しての介護技術の伝達を行っていたが、久々の対面で開催した。

5類に移行したものの、新型コロナの感染は継続しており、感染対策の観点から、極力密にならない方法で開催した。

第87回



第89回



第88回



# 出前講座 今年度は対面で実施



6月15日@新高根公民館



7月7日@芝山中央町会会館



10月26日@高根東町会館



6月16日@船橋サンハイツ自治会館

7月21日@コミュニティカフェアイリス



11月15日 @高根台公民館



パンフレット作成

毎年更新

リーフレット作成

年2回発行

リーフレット No.19

**高齢者の仲間づくり**

仲間と一緒に  
健康寿命を伸ばそう



リーフレット No.19

**公園を活用した健康づくり事業**

船橋市では身近な公園で手軽にできる運動習慣を身につけ、自主的に健康づくりができるような仕組みづくりを目指して、自治会・町会と協力しながら、平成27年6月から「公園を活用した健康づくり事業」を開始しています。地域の市民ボランティア（協力ボランティア団体の会員）が、ラジオ体操や3Q体操、気功や太極拳等を実施しています。健康寿命の延伸に向け、身近な公園で仲間と一緒に体を動かしてみたいかなでしょうか。

**安全に取り組むために**

新型コロナウイルス感染症対策のため、活動やイベントの実施状況は変更される場合があります。最新の情報は船橋市公式サイトをご確認ください。健康づくりに取り組む際には、自身の体調や能力に合わせた適切な活動を行ってください。万が一体調が悪化した場合は、医師に相談してください。

**2023年8月に行われた第25回船橋市生涯リハビリテーション研究大会の栄誉の紹介を（YouTube動画）視聴する事ができます。ご利用ください【右下QRコード】**



**お問い合わせ**  
船橋市リハビリセンター 総合相談窓口まで  
〒274-0822  
船橋市船山2-519-3  
TEL：047-468-2001  
FAX：047-468-2059  
<https://www.funabashi-rehacen.com>

**高齢者の仲間づくり**

仲間と一緒に  
健康寿命を伸ばそう



**仲間づくりで健康寿命の延伸?**

ポストコロナ社会になりつつありますが、高齢者の中には孤立感を覚える人が増えていっていると言われています。実際には、高齢者の中には孤立感を覚える人が増えていっているのか？このリーフレットでは、『孤立』が健康に与える影響、『仲間づくり』が健康寿命に与える影響についてお伝えします。

**孤立が健康に与える影響**

孤立感は、心身の健康に悪影響を及ぼすことが研究で示されており、社会的に孤立している孤独を感じている人は「1日に15本タバコを吸うのと同じくらい健康に悪い」と言われています。

**孤独 15本**

孤独を感じると、食事や睡眠がなくなり、運動の機会などの活動機会が減ったりする傾向があり、些細な怪我をきっかけに寝たきり状態になる人もいます。人々との交流が減ることによって、身体活動が減る、心がぼんやりしてしまうなど、いろんな経路を経て、最後は死亡率の増加といったリスクも報告されています。新型コロナウイルス感染症の拡大により、高齢者の孤立感が増えることが多くあり、これまで以上に孤立してしまうリスクが高まっていると懸念がなされています。

**活動頻度が減少した人のリスク**  
(外出・ボランティア・サークルなど)

要支援・要介護	1.2-2.0倍
身体機能の低下	1.2-1.5倍
うつ	1.3-1.5倍

**仲間づくりが健康寿命を伸ばす?**

仲間と過ごす時間は、運動不足を解消し、認知機能の維持・向上、ストレスの軽減など、健康に良い影響を与えます。また、仲間づくりにより、コミュニケーション能力が向上することで、日常生活でもストレスを感じにくくなるという効果も期待できます。

**新たな仲間と出会う方法**

**ボランティア活動に参加する**

ボランティア活動は、新たな仲間との出会いの絶好の機会です。地域の団体や施設でボランティアとして協力することで、他のボランティアやスタッフと交流することができます。老人ホームでのボランティア活動や地域の良縁講座プログラムなど、自分が興味を持つ分野での活動を選んでみましょう。

**インターネットやソーシャルメディアを活用する**

インターネットやソーシャルメディアは、高齢者が新たな仲間とつながる手段として有効です。例えば、シニア向けのオンラインコミュニティや趣味のフォーラム、SNSグループなどに参加することで、遠く離れた場所に住む人々とも交流することができます。また、インターネットを用いたコミュニケーションツールの利用が増えた人は、増えていない人に比べてうつがある相対リスクが軽減されていると言われています。

**うつ発症のリスク**  
インターネット等の利用頻度の有無で比較

ビデオ通話(オンライン)	45%減
ソーシャルメディア	35%減

**地域のイベントや活動に参加する**

地域のイベントや活動に参加して、同じ趣味や関心を持つ人々との出会いや地元の情報や団体に参加し、交流を楽しむことが、新たな友人や仲間を見つけることで、定期的な集まりやイベントに参加して、コミュニティ内での交流を促していただく。最後は船橋市での活動をお伝えします。

刊行物作成

年4回発行

ホームページ更新

随時更新

調査研究

東葛南部・千葉市介護サービス実態調査  
船橋市回復期リハ病棟実態調査

# 刊行物

2023.4 Vol.37

2023.7 Vol.38

2023.10 Vol.39

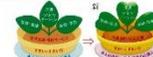
2024.1 Vol.40

船橋市 指定管理者 医療法人社団厚生会  
**船橋市リハビリセンター だより** 2023.4  
 VOL.37  
 発行日 2023年 4月15日 ●発行 船橋市リハビリセンター ●発行責任者 モーター課 広報課  
 TEL (047) 468-2001 FAX (047) 468-2059 URL <http://www.funabashi-reha.com/>



### 喜び 2025年問題と地域包括ケアシステムについて

皆さん、2025年問題とご無言なでしょうか。2025年問題とは、2025年（令和7年）に発生する見込まれる高齢者の急増と、それに伴う介護・医療・生活支援の需要の急増が、それらに対応することができなくなる、という問題です。高齢者の急増は、医療・介護・生活支援の需要の急増を伴うだけでなく、地域包括ケアの推進に伴って、地域包括ケアシステムの推進も急務となっており、各地域で地域包括ケアシステムの推進が求められています。



2025年問題とは、超高齢化社会を迎える2025年（令和7年）以降は、国民の平均寿命が延び、それに伴って高齢者の急増が予想され、それに伴って介護・医療・生活支援の需要の急増が、それらに対応することができなくなる、という問題です。高齢者の急増は、医療・介護・生活支援の需要の急増を伴うだけでなく、地域包括ケアの推進に伴って、地域包括ケアシステムの推進も急務となっており、各地域で地域包括ケアシステムの推進が求められています。

新しい働き方「働き方改革」では、働き方改革の「目的」は、国民の生活の安定と、社会の発展の促進です。働き方改革の「目的」は、国民の生活の安定と、社会の発展の促進です。働き方改革の「目的」は、国民の生活の安定と、社会の発展の促進です。

- 理念の明確化
- 人材の確保
- 人材の育成
- 人材の活用
- 人材の定着
- 人材の流動
- 人材の確保
- 人材の育成
- 人材の活用
- 人材の定着
- 人材の流動

発行日 2023年4月15日

船橋市 指定管理者 医療法人社団厚生会  
**船橋市リハビリセンター だより** 2023.7  
 VOL.38  
 発行日 2023年 7月15日 ●発行 船橋市リハビリセンター ●発行責任者 モーター課 広報課  
 TEL (047) 468-2001 FAX (047) 468-2059 URL <http://www.funabashi-reha.com/>



### リハビリテーションを通して人生を豊かにしましょう

皆さん、リハビリテーションを通して人生を豊かにしましょう。リハビリテーションを通して人生を豊かにしましょう。リハビリテーションを通して人生を豊かにしましょう。

リハビリテーションを通して人生を豊かにしましょう。リハビリテーションを通して人生を豊かにしましょう。リハビリテーションを通して人生を豊かにしましょう。

リハビリテーションを通して人生を豊かにしましょう。リハビリテーションを通して人生を豊かにしましょう。リハビリテーションを通して人生を豊かにしましょう。

- 理念の明確化
- 人材の確保
- 人材の育成
- 人材の活用
- 人材の定着
- 人材の流動
- 人材の確保
- 人材の育成
- 人材の活用
- 人材の定着
- 人材の流動

発行日 2023年7月15日

船橋市 指定管理者 医療法人社団厚生会  
**船橋市リハビリセンター だより** 2023.10  
 VOL.39  
 発行日 2023年 10月15日 ●発行 船橋市リハビリセンター ●発行責任者 モーター課 広報課  
 TEL (047) 468-2001 FAX (047) 468-2059 URL <http://www.funabashi-reha.com/>



### これからの地域包括ケアシステムの発展に向けて

皆さん、これからの地域包括ケアシステムの発展に向けて。これからの地域包括ケアシステムの発展に向けて。これからの地域包括ケアシステムの発展に向けて。

これからの地域包括ケアシステムの発展に向けて。これからの地域包括ケアシステムの発展に向けて。これからの地域包括ケアシステムの発展に向けて。

これからの地域包括ケアシステムの発展に向けて。これからの地域包括ケアシステムの発展に向けて。これからの地域包括ケアシステムの発展に向けて。

- 理念の明確化
- 人材の確保
- 人材の育成
- 人材の活用
- 人材の定着
- 人材の流動
- 人材の確保
- 人材の育成
- 人材の活用
- 人材の定着
- 人材の流動

発行日 2023年10月15日

船橋市 指定管理者 医療法人社団厚生会  
**船橋市リハビリセンター だより** 2024.1  
 VOL.40  
 発行日 2024年 1月15日 ●発行 船橋市リハビリセンター ●発行責任者 モーター課 広報課  
 TEL (047) 468-2001 FAX (047) 468-2059 URL <http://www.funabashi-reha.com/>



### ACP(アドバンス・ケア・プランニング)について

皆さん、ACP(アドバンス・ケア・プランニング)について。ACP(アドバンス・ケア・プランニング)について。ACP(アドバンス・ケア・プランニング)について。

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)について。ACP(アドバンス・ケア・プランニング)について。ACP(アドバンス・ケア・プランニング)について。

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)について。ACP(アドバンス・ケア・プランニング)について。ACP(アドバンス・ケア・プランニング)について。

- 理念の明確化
- 人材の確保
- 人材の育成
- 人材の活用
- 人材の定着
- 人材の流動
- 人材の確保
- 人材の育成
- 人材の活用
- 人材の定着
- 人材の流動

発行日 2024年1月15日